



# 目 次

アドミッション・ポリシー .....	1
学生募集要項	
1. 募集学科・募集人員・編入学年 .....	2
2. 出願資格 .....	2
3. 志望学科 .....	2
4. 出願手続 .....	2
5. 選考方法 .....	3
6. 学力検査・口頭試問・面接の日時・場所 .....	3
7. 学力検査科目の出題範囲 .....	3
8. 口頭試問の出題範囲等 .....	3
9. 合格者の発表 .....	4
10. 入学確約書の提出 .....	4
11. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して .....	4
12. 募集要項請求先・出願書類送付先 .....	5
13. 検定料について .....	5
14. そ の 他 .....	5
15. Web出願について .....	6

## 入学案内

1. 創 立 .....	7
2. 目 的 .....	7
3. 修業年限及び称号 .....	7
4. 学科と入学定員 .....	7
5. 教育課程（履修可能単位数） .....	7
6. 卒業後の進路 .....	7
7. 学 寮 .....	8
8. 入学時に要する諸経費 .....	8
9. 奨学制度 .....	8
10. 入学料免除及び徴収猶予制度・授業料免除 .....	9

※編入学添付書類等

○推薦書（様式1）

○あて名ラベル

学校位置及び交通機関

# アドミッション・ポリシー

本校の学習・教育到達目標に共感し、この目標達成にふさわしい素質と能力のある人を受け入れます。特に、次のような人を求めています。

- 1 論理的な思考ができる人
- 2 ものづくりが好きな人
- 3 コミュニケーション能力のある人
- 4 21世紀の世界を支える技術者として、大いに活躍したいという夢のある人

## 本科の学習・教育到達目標

1. 人類の未来と自然との共存をデザインする技術者
  - 1-a 現代社会を生きるための基礎知識を身につけ、社会の様々な事柄に関心を持つことができる。
  - 1-b 様々な課題に取り組み、技術と社会との関連に関心を持つことができる。
2. グローバルに活躍する技術者
  - 2-a 日本語の文章の内容を正確に読み取り、自分の考えを的確に表現することができる。
  - 2-b 英語の基本的な内容を正確に理解し、自分の意図を英語で伝えることができる。
3. 創造力豊かな開発型技術者
  - 3-a 専門知識を修得する上で必要とされる数学・物理・化学など自然科学の知識を修得し、それらを継続的に学習することができる。
  - 3-b コンピュータやその周辺機器を利用して文書作成ができ、ネットワークを通して、有用な情報を取得することができる。
  - 3-c 専門分野の学習や工学実験等を通して、専門分野の基礎的な知識を修得することができる。
  - 3-d ものづくりと自主的継続的な学習を通して、創造性を養い専門分野の知識を応用することができる。
4. 相手の立場に立ってものを考える技術者
  - 4-a 技術者の社会的な責任を理解することができる。
  - 4-b 様々な文化、歴史などを通して多様な価値観を学ぶことで、相手の立場に立って物事を考えることができる。

# 令和6年度 鹿児島工業高等専門学校編入学生募集要項

## 1. 募集学科・募集人員・編入学年

募集学科	募集人員	編入学年
機 械 工 学 科	若干名	第4学年
電 気 電 子 工 学 科		
電 子 制 御 工 学 科		
情 報 工 学 科		
都市環境デザイン工学科		

## 2. 出願資格

工業高等学校又は高等学校の工業に関する学科を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

## 3. 志望学科

志望学科は高等学校における所属科と同系統科とします。

ただし、電子制御工学科については、機械系、電気・電子系、情報系科を同系統科とします。

情報工学科については、電気・電子系、情報系科を同系統科とします。

## 4. 出願手続

(1) Web出願受付 令和5年6月15日（木）から令和5年7月6日（木）まで。

(2) 出願書類受付

① 期 間 令和5年7月3日（月）から令和5年7月6日（木）まで。

\*郵送の場合も令和5年7月6日（木）までに必着です。

② 時 間 午前9時から午後4時まで

③ 場 所 鹿児島工業高等専門学校 学生課教務係

(3) 志願者によるWeb出願

志願者は、Web出願サイトへの入力及び検定料16,500円の納入を行い、Web出願サイトから印刷した「写真票」及び出願書類を本校へ提出してください。Web出願サイトへ顔写真データをアップロードしていない場合は、(5)に基づき、写真を貼り付けしたうえで、提出してください。

(4) 出願書類の提出

志願者は、(5)出願書類に基づき、出願書類受付期間に一括して提出してください。

手続きが全て完了すると、申込完了メールが届きますので、そのメール受信をもって出願手続が完了となります。出願手続を完了していないと受験できませんので注意してください。なお、令和5年7月7日（金）を過ぎても申込完了メールが届かない場合は、学生課教務係まで問い合わせてください。

(5) 出願書類

志願者は次の書類を一括して、在学(又は出身)高等学校長を経て、本校学生課教務係に提出してください。

1	写 真 票	Web出願手続き完了後に発行される「写真票・受験票」を印刷し、「写真票」のみ切り取ったもの。顔写真をアップロードしていない場合は、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真(タテ5cm×ヨコ4cm。カラー可)を貼付してください。写真の裏面には必ず氏名を記入してください。
2	卒業見込証明書 又は 卒業証明書	高等学校所定の用紙により、出身学校長が作成したもの
3	調 査 書	高等学校所定の用紙により、出身学校長が作成したもの。令和6年3月卒業見込みの者の評定欄第3学年については、履修中の科目に○を記入してください。
4	推 薦 書 (注)	本校所定の用紙(様式1)により、出身学校長が作成したもの
5	あて名ラベル	合格者に合格通知書等を送付する際に使用しますので、出願者の郵便番号、住所、氏名等を2枚ともに記入してください。

(注) 4の推薦書の様式は本校ホームページ(<https://www.kagoshima-ct.ac.jp/>)の「受験生の方へ」→「募集要項・入試書類」のページからダウンロードして使用することも可能です。

## 5. 選考方法

学力検査・口頭試問・面接の結果及び調査書、推薦書の内容を総合して行います。

## 6. 学力検査・口頭試問・面接の日時・場所

月 日	検査項目	時 間	検 査 場
7月22日※ (土)	9:00までに集合してください。		鹿児島工業高等専門学校
	数 学	9:20～10:40 (80分)	
	英 語	11:00～11:50 (50分)	
	口頭試問 ・ 面接	13:00～ (一人当たり30分程度)	

## 7. 学力検査科目の出題範囲

	科 目	出 題 範 囲
筆記試験	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ
	英 語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ

## 8. 口頭試問の出題範囲等

	学 科	出題範囲等 (以下の科目に関する基本的な事項)		
口 頭 試 問	機械工学科	機械と設計、機械に働く力と仕事、材料の強さ、機械材料、 機械工作 (鋳造、塑性加工、機械加工、溶接)		
	電気電子工学科	電気回路 (キルヒホッフの法則、交流回路におけるインピーダンス、 電圧・電流のベクトル (フェーザー) ) 電磁気学 (電荷と電界・電位、電流磁界、電磁力、電磁誘導)		
	電子制御工学科	電気系	直流回路：電圧・電流・抵抗の各種法則、電力 交流回路：電圧・電流の各種法則、R・L・Cの働き、電力 電磁気学：電流と磁界、電磁力、電磁誘導、インダクタンス、 静電力、電界、電位、静電容量	
		機械系	機械設計：機械に働く力、材料の強さ、機械材料 機械工作：鋳造、塑性加工、機械加工、溶接	
	情報工学科	論理回路、コンピュータの仕組み、ソフトウェアの基礎、情報セキュリ ティ技術、C言語プログラミング		
都市環境デザイン 工学科	構造力学 (単純ばり、トラス、断面の性質)、土質力学 (土の基本的性質)、 水理学 (水の物理的性質、静水圧)、材料学 (コンクリート、鋼)			

## 9. 合格者の発表

- (1) 発表日時 令和5年8月2日(水)午前11時
- (2) 発表方法 本校学生課前掲示板に掲示するとともに、合格者本人と受験者の在学(又は出身)高等学校長に文書で通知します。(電話等による可否の照会には一切応じません。)また、本校ホームページ(<https://www.kagoshima-ct.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載します。掲載期間は1週間です。

## 10. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、**令和5年8月18日(金)**までに本校所定の「入学確約書」を鹿児島工業高等専門学校学生課教務係へ提出してください。なお、所定の期日までに提出しない場合は、入学する意思がないものとして合格を取り消すことがあります。

## 11. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

鹿児島工業高等専門学校では、「障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障がいを理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障がいを理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障がい等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障がい等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに学生課教務係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、以下に示す相談の時期を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障がいのある学生の修学支援に関する検討会報告(第二次まとめ)」によって示されている、1)障がい者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障がいの状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても相談窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

- (1) 相談の時期

令和5年6月29日(木) 16時まで

- (2) 相談窓口(連絡先)

鹿児島工業高等専門学校 学生課教務係 電話 0995-42-9014

FAX 0995-43-2584 MAIL kyomu@kagoshima-ct.ac.jp

## 12. 募集要項請求先・出願書類送付先

- (1) 募集要項の郵送を希望する場合は、**自分の宛名を明記した返信用封筒(角形2号)に切手を貼付**し、鹿児島工業高等専門学校 学生課 教務係に請求してください。

(1部 210円 2部 250円 3～5部 390円 6～10部 580円 11～21部 1,040円)

- (2) 出願書類郵送の際は必ず**書留郵便**とし、封筒表面に「**編入学願書在中**」と**朱書き**してください。

宛 先 〒899-5193 鹿児島県霧島市隼人町真孝1460-1

鹿児島工業高等専門学校 学生課教務係

## 13. 検定料について

### ◎願書受付後

出願書類及び検定料は返還しません。ただし、下記に該当した場合は、払込済の検定料を返還しますが、別途手数料を志願者にてご負担いただくこととなりますのでご注意ください。

- (1) 検定料を振り込んだが出願しなかった(出願書類を提出しなかった、又は出願したが受理されなかった)場合  
(2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

※ 願書受付後の返還請求方法

学生課教務係に連絡してください。

## 14. その他

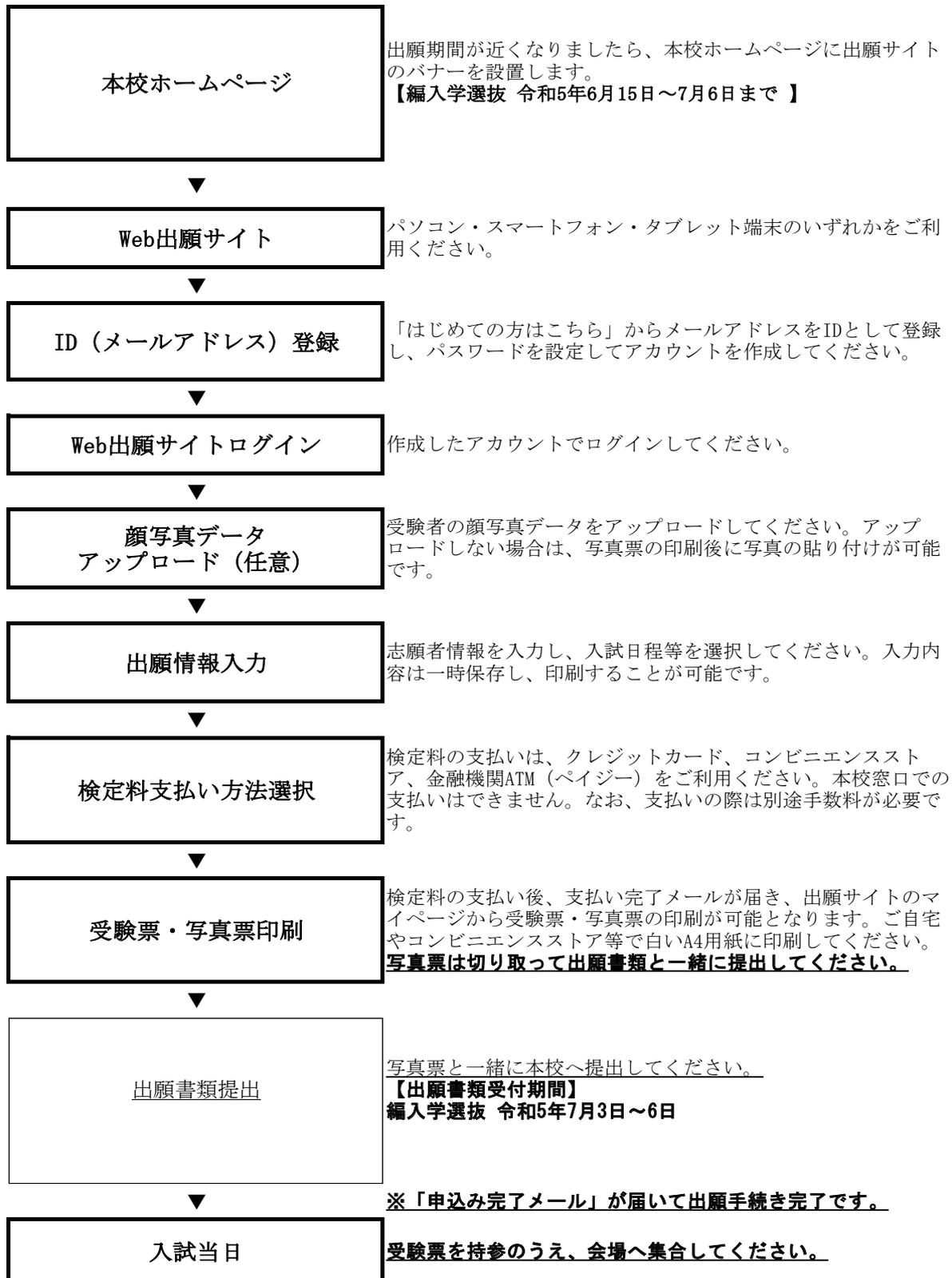
- (1) 出願書類受理後は、記載事項の変更は認めません。  
(2) 提出書類に不正の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。  
(3) 不明な点の問い合わせ  
学生課教務係にお問い合わせください。

学生課教務係 電話 0995-42-9014

## 15. Web出願について

**編入学選抜でWeb出願を行います。**パソコン、スマートフォン、タブレット端末から出願サイトにアクセスし、志願者情報の入力・検定料の支払い方法の選択等をWeb上で行った後、写真票・調査書等の必要書類の到着をもって出願完了となります。志願者による手続きの流れは以下のとおりです。

### 【志願者による手続きの流れ】



【Web出願システムに関するお問い合わせ先】  
サポートセンター（出願サイト右下にある「お問い合わせ先」から電話番号を確認してください）

# 入 学 案 内

## 1. 創 立

昭和38年4月1日

## 2. 目 的

「深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成する。」ことを目的としています。

## 3. 修業年限及び称号

修業年限は5年（編入学者は2年）。卒業した者は、「準学士」と称することができます。

## 4. 学科と入学定員

機械工学科、電気電子工学科、電子制御工学科、情報工学科、都市環境デザイン工学科 各40名  
合計200名

## 5. 教育課程（履修可能単位数）

学 科	年 次	4 年（単位）		5 年（単位）	
	教 科	一般科目	専門科目	一般科目	専門科目
機 械 工 学 科		13	30	10	26
電 気 電 子 工 学 科		13	31	10	23
電 子 制 御 工 学 科		13	27	10	26
情 報 工 学 科		13	27	10	29
都 市 環 境 デ ザ イ ン 工 学 科		13	28	10	25

## 6. 卒業後の進路

### (1) 就職状況

本校では昭和43年3月に第1回卒業生を送り出して以来、8,900人以上の卒業生を送り出して  
おります。卒業生の実力は高く評価され、産業界、官公庁の各方面から毎年多くの求人があり、就職  
希望者はほぼ全員就職が決定しております。

令和5年3月卒業生の学科別の主な就職先は、次のとおりです。

機 械 工 学 科	アイスマン㈱、アサヒビール㈱、いわさきコーポレーション㈱、エクセン㈱、鹿児島空港ビルディング㈱、カルビー㈱、㈱九州タブチ、京セラ㈱国分工場、キリンビバレッジ㈱、㈱しろみず、㈱大気社、大日精化工業㈱、㈱ディスコ、㈱東京エネシス、東京ガス㈱、東京ガスネットワーク㈱、東京地下水道サービス㈱、トーテックアメニティ㈱、成田空港給油施設㈱、日本オーチス・エレベータ㈱、日本飛行機㈱、㈱藤田ワークス、フジテック㈱、富士電機㈱、武蔵エンジニアリング㈱、村田機械㈱、㈱メイテックフイールダース、㈱ユー・エム・アイ、リコージャパン㈱鹿児島支社
電 気 電 子 工 学 科	I-PEX㈱、JNC㈱ 水俣製造所、NECネットエスアイ㈱、エクセン㈱、関西電力㈱、京セラ㈱ 国分工場、京セラ㈱ 隼人工場、㈱クボタ、ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ㈱、㈱ディスコ 広島事業所、東京ガス㈱、日東電工㈱豊橋事業所、富士電機㈱、㈱マツダE&T、三菱電機㈱ 名古屋製作所、三菱電機ソフトウェア㈱、三菱電機プラントエンジニアリング㈱、村田機械㈱、リニューアブルジャパン㈱鹿児島事務所、㈱日産オートモーティブテクノロジー、日本貨物鉄道㈱九州支社
電 子 制 御 工 学 科	㈱A・R・P、NTTコムエンジニアリング㈱、TDCソフト㈱、いわさきグループ、京セラ㈱国分工場、スズキ㈱、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング㈱、㈱テクノ21グループ、㈱デンソーテン、東海旅客鉄道㈱、パナソニックエナジー㈱、浜松ホトニクス㈱、日立情報通信エンジニアリング㈱、富士電機㈱、㈱牧野フライス製作所、三菱電機エンジニアリング㈱、村田機械㈱、メタウォーター㈱、㈱メンバーズ、㈱ユピテル鹿児島
情 報 工 学 科	㈱FIXER、㈱OEC、アマゾンジャパン合同会社、㈱アルファシステムズ、㈱エヌ・ティ・ティエムイー、コニカミノルタ㈱、ソフトマックス㈱、東京ガスネットワーク㈱、ファナック㈱、福岡銀行㈱、富士ソフト㈱、マツダ㈱、三菱電機ソフトウェア㈱、㈱メンバーズ、ユピテル㈱、リンク情報システム㈱
都 市 環 境 デ ザ イ ン 工 学 科	MEC Industry㈱、㈱植村組、㈱エステム建築事務所、エヌ・ティ・ティ・インフラネット㈱、エム・エムブリッジ㈱、鹿児島県、関西電力㈱、九鉄工業㈱、コーアツ工業㈱、サンコーコンサルタント㈱、㈱大気社、㈱大進、大豊建設㈱、東京水道㈱、東京電力ホールディングス㈱、戸田ビルパートナーズ㈱、西日本高速道路㈱、㈱日本ピーエス、㈱萩原技研、パシコン技術管理㈱

## (2) 進学（高等専門学校「専攻科」進学及び大学編入学）

専攻科は高専の5年間の教育課程の上に、より高度な専門的知識と技術を教授することを目的とした2年の課程です。専攻科修了と同時に学位（学士）が取得できます。

本校では「生産現場などで問題解決ができ、かつ最先端の技術にも精通した創造性豊かな開発型技術者の育成」を目的とし、平成12年4月に次の三専攻を設置しました。

- ・機械工学科と電子制御工学科を基盤とした「機械・電子システム工学専攻」 入学定員8名
- ・電気電子工学科と情報工学科を基盤とした「電気情報システム工学専攻」 入学定員8名
- ・都市環境デザイン工学科を基盤とした「建設工学専攻」 入学定員4名

また、理工系大学のほとんどが3年次への編入学の門戸を広く開いております。

令和5年3月卒業生の進学先は、次のとおりです。

鹿 児 島 高 専 専 攻 科	24名	豊 橋 技 術 科 学 大 学	9名
鹿 児 島 大 学	10名	長 岡 技 術 科 学 大 学	5名
九 州 大 学	2名	新 潟 大 学	1名
九 州 工 業 大 学	8名	信 州 大 学	1名
熊 本 大 学	6名	千 葉 大 学	2名
佐 賀 大 学	2名	岐 阜 大 学	1名
琉 球 大 学	1名	京 都 芸 術 大 学	1名
広 島 大 学	1名	日 本 大 学	2名
		合 計	76名

## 7. 学 寮

本校の学寮は、学生の相互敬愛により学校生活の向上を図るとともに、規律ある共同生活を通して人間形成を助長し本校の教育目的の達成に資することを目的としています。入寮希望者は選考の上、入寮を許可されます。

## 8. 入学時に要する諸経費

おおよそ次のとおりです。（令和6年度予定額）

入 学 料	84,600円
授 業 料	117,300円（前学期分）
教 科 書 代	約35,000円
学 寮 費 <sup>※</sup>	寄宿舍費 700円（月額（複数人部屋）） 寮費等 44,500円（前学期額（寮管理費、空調費ほか）） 食 費 約30,000円（月額。1日（3食）：1,098円）
そ の 他	学生会費 7,000円（年額） 後援会費 24,000円（年額） 後援会入会費 25,000円（入学時のみ） 同窓会費 15,000円（入学時のみ）

※学寮費は寮生のみ該当します。

## 9. 奨学制度

学習活動その他生活の全般を通じて、態度・行動が学生としてふさわしく将来良識ある社会人として活動できる見込みがあり、健康上修学に支障がなく、経済的理由により修学が困難である者に対し、選考の上奨学金が貸与されます。日本学生支援機構や県市町村の奨学制度があります。

日本学生支援機構の貸与奨学金は、次のとおりです。

区分	種類		4・5年（月額）	種類	4・5年（月額）
国公立	第一種 (無利子)	自宅	45,000円	第二種 (有利子)	20,000円～ 120,000円（10,000 円刻みで選択）
			30,000円		
			20,000円		
	自宅外	51,000円			
		40,000円			
		30,000円			
		20,000円			

※入学時特別増額貸与（有利子）制度あり

## 10. 入学料免除及び徴収猶予制度・授業料免除・給付奨学金

本校は、令和2年度から開始された高等教育の修学支援新制度対象校となっており、給付奨学金や授業料減免の支援を受けることが可能です。

支援の対象者は、①世帯収入や資産の要件を満たしていること、②学ぶ意欲がある学生であることの2つの要件を満たす学生です。

①の世帯収入や資産の要件と減免額について、詳細は以下のとおりです。

家計に関する要件を満たしているかの確認は、下記の「進学資金シミュレーター」からご確認ください。

### ○収入基準

【算式】市町村民税の所得割の課税標準額×6%－（調整控除の額＋税額調整額）

区分	減免額算定基準額	減免額
第Ⅰ区分	100円未満	満額（上限の範囲内）
第Ⅱ区分	100円以上～25,600円未満	第Ⅰ区分の減免額の2/3
第Ⅲ区分	25,600円以上～51,300円未満	第Ⅰ区分の減免額の1/3

### ○資産基準

学生及び生計維持者（2人）の資産額の合計が2,000万円未満（生計維持者が1人のときは1,250万円未満）であること。

日本学生支援機構進学資金シミュレーター  
「給付奨学金シミュレーション」  
(自身が対象となるかなどを大まかに調べられます。)



### ○日本学生支援機構給付奨学金 支援額

	支援区分	自宅	自宅外
高等専門学校	第Ⅰ区分	17,500円（25,800円）	34,200円
	第Ⅱ区分	11,700円（17,200円）	22,800円
	第Ⅲ区分	5,900円（8,600円）	11,400円

※生活保護（扶養の種類を問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学し、「自宅通学」扱いの人は、上表のカッコ内の金額となります。

※自宅外通学には、自宅から学校までの距離や、通学時間、通学に係る費用などの条件を満たすことが必要となります。

令和6年度 鹿児島工業高等専門学校 編入学志願者

# 推薦書

受験番号	※
------	---

令和 年 月 日

鹿児島工業高等専門学校長 殿

学校名

校長名

印

下記の者は本校在学中、学業成績・人物ともに優れ、貴校に編入学するのにふさわしい者と認めて推薦します。

## 記

ふりがな		男・女	生年月日	平成 年 月 日生
氏名				
出身科	科	志望学科	工学科	
学業成績位	1 年	2 年		
	人中 位	人中 位		
推薦理由				

(注) 推薦理由の記入については、本人の学業・人物・生活態度・課外活動等について具体的に記入してください。

# 「あて名ラベル」

このラベルは、出願書類を受理した後、鹿児島高専からあなたへ連絡するときに使う大切なものなので、ボールペンで、ていねいに書いてください。(鉛筆は不可)

また、出願書類の提出後は、郵便物の不着、誤配を防止するため、集合住宅の場合は、マンション／アパート名、棟番号等も記入してください。

※欄は記入しないでください。

□ □ □ □ □ □ □

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 様

※ \_\_\_\_\_

← 「郵便番号」を書いてください。

← 「住所」を書いてください。

← 「氏名」を書いてください。

□ □ □ □ □ □ □

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 様

※ \_\_\_\_\_

← 「郵便番号」を書いてください。

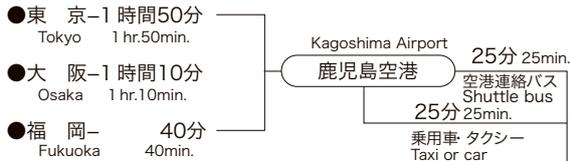
← 「住所」を書いてください。

← 「氏名」を書いてください。

# 学校位置及び交通機関

## 交通案内 How to get to NIT, Kagoshima College

### 〈飛行機で〉By Air



### 〈車で〉By Car (Through the Kyushu Highway)



### 〈鉄道で〉By Rail



### 〈バスで〉By Bus

